

みんなで広げる  
福祉の輪

令和7年度 福祉ポスター・標語・作文

# 入選作品集



相模原市





## ごあいさつ

相模原市長 **本村 賢太郎**

相模原市では、「みんなので支え合い 地域の力が育む 人にやさしいまち さがみはら」の基本理念のもと、互いに支え合い、「幸せ色あふれる相模原」の実現に向けた様々な取組を進めています。

「福祉に関するポスター、標語及び作文の作品募集」は、未来を担う子ども達に、福祉への意識を持ち共有していただくことを目指して長きにわたり実施しており、本年も数多くの作品が寄せられました。

この作品集は、ご応募いただいた作品の中から、最優秀及び優秀に入選された作品を収めたものです。

少子高齢化が進む中、将来への不安が話題となりがちですが、寄せられた作品からはどれも人と人のつながりを強めてくれるような、福祉の心に満ち溢れた明るいエネルギーを感じるとともに、福祉を身近な問題として捉え、自分にできることは何かを考えている若い世代を頼もしく感じ、心が温まりました。

この作品集が多くの皆様の手に取られ、社会全体に相手を思いやり支えあう気持ちが浸透し、福祉の輪をさらに大きく広げるきっかけとなれば幸いです。

結びに、ご応募いただきました皆様に心からお礼を申し上げますとともに、市民の皆様には地域共生社会の実現に向けて、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

福祉ポスター

小学生の部

最優秀

一人ひとりの想像する力  
みんなの笑顔につなげよう

相模台小学校

6年

寺久保心優

P3

優秀

ぼくがいるから がんばって

新磯小学校

1年

大塚

陽仁

P4

優秀

みんなみんなしあわせ

淵野辺小学校

1年

武藤

岳

P4

優秀

つながる小さな幸せ

鹿島台小学校

4年

岡本

杏

P5

優秀

世代をこえて つながるえがお

弥栄小学校

4年

西塚

優莉

P5

優秀

みんなで作成！やさしさのパズル  
できることを見つけよう

富士見小学校

5年

橋本あんず

P6

優秀

「声をかける思いやり」は  
宝物 笑顔をもらおう

向陽小学校

6年

石川

実琴

P6

福祉ポスター

中学生の部

最優秀 みんなが肩を並べる 社会へ

小山中学校

3年

柳本やなぎもと

朋子ともこ

P9

優秀 笑顔

相陽中学校

1年

井上いのうえ

結菜ゆいな

P10

優秀 作ってみよう  
みんなが暮らしやすい街

相陽中学校

1年

加賀谷野々花かがやののかが

P10

優秀 福祉に関心を

相陽中学校

2年

中島なかじま

星南せいな

P11

優秀 気づいて、足元のサイン。

小山中学校

3年

塩野しおの

将央まさひら

P11

優秀 知ることから始める  
福祉の環(わ)

小山中学校

3年

矢田やた

元輝げんき

P12

福祉標語

【対象】  
小学生

最優秀

わたしにも  
やれるなにかが  
きっとある

清新小学校

5年

高橋<sup>たかはし</sup>

実紅<sup>みく</sup>

P15

優秀

みんなで  
ふわふわことば  
やさしいせかい。

共和小学校

1年

山田<sup>やまだ</sup>

夕結<sup>ゆい</sup>

P16

優秀

みとめあう  
あなたもわたしも  
すてきだね

向陽小学校

2年

大野<sup>おの</sup>

遥琴<sup>なご</sup>

P16

優秀

とくいなことは、助けるよ。  
にがてなことは、助けてね。

向陽小学校

3年

中里<sup>なかざと</sup>

日咲<sup>ひなた</sup>

P17

優秀

思いやり  
心をささえる  
おくりもの

弥栄小学校

3年

水戸<sup>みと</sup>

心平<sup>しんぺい</sup>

P17

優秀

だいじょうぶ  
できないことは  
まかせてね

共和小学校

4年

高橋<sup>たかはし</sup>

紗菜<sup>さな</sup>

P18

優秀

「ありがとう」  
始めのパスは自分から

南大野小学校

5年

山本<sup>やまもと</sup>

直大<sup>なおひろ</sup>

P18

福祉作文

【対象】  
中学生

最優秀

高齢者を  
大切に  
する心を  
育てよう

相陽中学校

2年

加藤<sup>かとう</sup>

彩乃<sup>あやの</sup>

P21



福祉ポスター

小学生  
の部







小学生の部  
最優秀

相模台小学校 6年

てらくぼ みゆ  
寺久保 心優



小学生の部  
優 秀

新磯小学校 1年

おお つか はる と  
大塚 陽仁

小学生の部  
優 秀

淵野辺小学校 1年

む とう がく  
武藤 岳





小学生の部  
優 秀

鹿島台小学校 4年

おかもと あん  
岡本 杏

小学生の部  
優 秀

弥栄小学校 4年

にしづか ゆうり  
西塚 優莉





小学生の部 富士見小学校 5年  
**優秀** はしもと 橋本 あんず

小学生の部 向陽小学校 6年  
**優秀** いしかわ みこと 石川 実琴



福祉ポスター

中学生  
の部







小山中学校 3年

やなぎもと ともこ  
柳本 朋子



中学生の部  
優 秀

相陽中学校 1年

いの うえ ゆい な  
井上 結菜



中学生の部  
優 秀

相陽中学校 1年

かがや ののか  
加賀谷 野々花



中学生の部

優秀

相陽中学校 2年

なかじま せいな  
中島 星南



中学生の部

優秀

小山中学校 3年

しおの まさひろ  
塩野 将央



福祉標語

【対象】

小学生





最優秀

わたしにも  
やれるなにかが  
きつとある

清新小学校 5年

たか ほん みく  
高橋 実紅

優 秀

みんな

ふわふわことば

やさしいせかい。

共和小学校 1年

やま だ ゆい  
山田 夕結

優 秀

みとめあう

あなたもわたしも

すてきだね

向陽小学校 2年

おお の な こ  
大野 遥琴

優 秀

とくいなことは、助けるよ。  
にがてなことは、助けてね。

向陽小学校 3年  
なかざと ひなた  
中里 日咲

優 秀

思いやり  
心をささげる  
おくりもの

弥栄小学校 3年  
みと しんべい  
水戸 心平

優 秀

だいじょうぶ

できないことは

まかせてね

共和小学校 4年  
たか はし さ な  
高橋 紗菜

優 秀

「ありがとう」

始めのパスは自分から

南大野小学校 5年  
やま もと なお ひろ  
山本 直大

福祉作文

【对象】

中学生





最優秀

## 高齢者を大切にすることを育てよう

相陽中学校 2年 加藤彩乃

最近、ニュースや新聞で高齢者の詐欺被害が増えていることを知りました。詐欺だけでなく、街では高齢者の方が冷たい態度を取られている場面も見かけます。こうした現状を考えると、高齢者が安心して暮らせる社会をつくることはとても大切な人権の問題だと強く感じます。

ある日、部活から帰る途中に高齢者の方に道を聞かれ、道を案内しました。案内したらその方は優しい口調で「ありがとう」と言ってくださり、私も心が温かくなりました。この小さな体験から、ほんの少しの優しさや助けが高齢者にとっては大きな力になることを実感しました。実際、高齢者の方は若い人よりも体力や記憶力が弱くなっていくため、ちょっとした手助けでも安心感につながるのだと思います。

また、私はテレビや新聞で、高齢者の孤独や詐欺被害のニュースをよく見ます。そうした問題を知るたびに、私たち一人ひとりが思いやりを持ち、助け合う社会が必要だと感じます。人権とは誰もが大切にされる権利であり、年を重ねた高齢者も例外ではありません。だからこそ、私たちが日常生活の中で高齢者を尊重し、支えることがとても重要なのです。

私自身、これまで忙しい時や恥ずかしいと感じる時には高齢者に声をかけることをためらうこともありましたが、今回の体験を通じて、優しい言葉や行動は特別なことではなく、日々の小さな

心がけであることに気づきました。あいさつをしたり、困っていたりする人を助けることが、高齢者を大切にすることを表れだと思っています。

私は、小さい頃におばあちゃんやおじいちゃんに会ったとき、それ以来ずっと会っていません。それでも、街で高齢者の方を見ていると、どこか親しみを感じます。そして「自分の家族も、こんなふうに誰かに助けられていたらいいな」と思うことがあります。高齢者を大切にすることは、家族や知っている人にだけ向けるものではなく、出会ったすべての高齢者に対して持つべき心だと感じます。また、将来自分が年をとったとき、今の子どもたちが優しく声をかけてくれたり、席を譲ってくれたりしたら、きつとすごくうれしいと思います。だからこそ、今の私たちがその「優しさのバトン」を持って行動することが大切だと思うのです。これから私は、高齢者に対してあいさつや思いやりのある行動を積み重ねていき、自分の小さな一歩がまわりの人に広がっていくことを信じて行動していこうと思います。そして、学校や地域でもあいさつを大切にし、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献したいと思っています。

私たち一人ひとりの小さな思いやりが集まれば、高齢者が安心して笑顔で過ごせる社会をつくることができると思います。だからこそ、「高齢者を大切にすることを育てることは、私たちの人権を守る大切な一歩です。これからもその気持ちを忘れずに生活していきたいです。」









## 相模原市 地域包括ケア推進課

〒252-5277 相模原市中央区中央 2-11-15  
TEL 042-769-9222 FAX 042-759-4395  
E-mail [hokatsucare@city.sagamihara.kanagawa.jp](mailto:hokatsucare@city.sagamihara.kanagawa.jp)

発行：令和7年(2025年)11月